

CAUTION

禁止：

電力によって稼働している作品があります>

- ・ 設置された作品に水をかけないでください。感電する可能性があり大変危険です。絶対におやめください。
- ・ 作品に手を触れないでください。感電する可能性があり大変危険です。絶対におやめください。

警告：

感電の危険について>

- ・ 上記の禁止行為に及んだ場合、ご自身の身の安全は保証できません。
- ・ 会場内で禁止行為に及んだ方には退出をお願いする場合がございます。
- ・ 絶対に素足で展示空間に入らないでください。会場側設備の靴をご着用の上でご鑑賞ください。万が一、会場側設備の靴以外で入り事故が発生した場合、関内文庫、及びアーティスト両名はこれにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、この免責事項は、事業者にご故意・重過失がある場合には適用しません。

光の刺激によって引き起こされる発作について>

- ・ 光の刺激が強い作品がございます。点滅を繰り返す画面や、その他の光の刺激によって、まれに、目の痛み、視覚異常、偏頭痛、けいれんや意識障害（失神など）などの症状（光感受性発作）が起きることがあります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。

注意：

こんなときはすぐに観賞を中止する>

- ・ 上記の症状に加え、頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに観賞を中止してください。観賞を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。
- ・ 会場内の設備や作品に異変が生じたと感じた時は、直ちに鑑賞を中断しスタッフにお申し付けください。
- ・ ご不安を感じる方や小さなお子様お連れの方は、スタッフまでお申出ください。尚、場合によってはご鑑賞をご遠慮いただく場合もございますことをご理解ください。

会場内は暗く水が張っております>

- ・ 足の不自由な方やお子様お連れの方は、滑る足元や水に足を取られぬ様ご注意ください。
- ・ カメラや携帯電話での撮影は禁止していませんが、水濡れ、水没する危険があることをご注意ください。関内文庫、及びアーティスト両名はこれにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、この免責事項は、事業者にご故意・重過失がある場合には適用しません。

貴重品はご自身でしっかり管理して下さい>

クロークにお預けになった手荷物内の貴重品を残さないでください。関内文庫、及びアーティスト両名はこれにより生じるいかなる損害についても責任を負うものではありません。なお、この免責事項は、事業者にご故意・重過失がある場合には適用しません。

上記の内容への同意を署名にて行っていただいた後、会場への入場が許可されます。